

## おとこ会(平成 26 年)

平成 26 年のおとこ会は、8 月 21 日から日程調整が始まった。何人集まるかわからないまま、8 月 25 日に浜松町/美正に 12 月 5 日/20 名の貸切予約をした。10 月 4 日、各期幹事のご尽力で 23 名が参加表明したが、その後何人かの出入りがあり、今回は下記 19 名での開催となった。

○ 日時・場所:平成 26 年 12 月 5 日(金)18:30~22:30・浜松町/美正

○ 参加者(敬称略):植草、塩川、壺井、向井、山口(18 期 5 名)、南(19 期 1 名)、石垣、西田、古橋、武藤、安武(20 期 5 名)、白木、鳥井、山崎、横溝(21 期 4 名)、浅沼、津江、山本、山崎(記)(22 期 4 名)

この案内メールをやり取りしているなかで、様々なご意見があった。3 か月先のことなど分からない、忘年会がいつ入るかわからない、現時点では予定がたたない、時期を年明け少し落ち着いた 2 月頃にずらしてはどうか など。次回以降に反映させていきたいと思います。そこで、直近 5 年間のおとこ会を振り返ってみることにしましょう。

時期	H22/9/2(木)	H23/9/22(木)	H24/7/13(金)	H24/10/19(金)	H25/12/18(水)	H26/12/5(金)
人数	12 名	21 名	21 名	7 名	14 名	19 名
場所	浜松町/芝文	浜松町/美正	浜松町/美正	浜松町/美正	浜松町/美正	浜松町/美正



H22/9/2@芝文



H23/9/22@美正



H24/7/13@美正



H24/10/19@美正



H25/12/18@美正



H26/12/5@美正

**時期** : H24 迄は、夏場近くに実施していた。「暑気払い会」と1~2ヶ月の違いしかないことから、H25からは12月とした。H24は植草会長不在だったため、3ヶ月後に「秋の夜長を楽しむ会」として再度実施した。「美正会」という幻の副題が付いたことも懐かしい。曜日はバラツキがあったが、出来ることなら翌日を気にする必要のない金曜日にした。今後は、少し遅い新年会を兼ねて1月~2月の実施も試みたい。

**人数** : 20名前後が一番纏まり易い。H25は、忘年会シーズンと重なったため、例年に比べると少なかった。

**場所** : 浜松町/美正で定着している。ここは20名強のキャパのため、今後、別の場所の開拓も必要か。

**写真** : 集合写真は最後に撮るため、みんな出来上がった状態での写真が多い。どれも笑顔が素敵です。

ここで、改めてこの会の趣旨を確認いたしたく、植草会長のメール抜粋を掲載いたします。⇒「私と何人かの後輩で、学生時代にお前は男かい？男ならどう生きる？などと青く語り合っていたものがベースの会です。ですから、女性込の同窓会ではありません。」ということで、この趣旨をもとに、これからもやっていきたいと思ひます。

それでは、今回のおとこ会を振り返ってみましょう。



### <遠地より参加>

この飲み会に会社の出張を合わせたのかは定かではないが、宇都宮から山口さん、彦根から安武さん、名古屋から山本さんが参加された。

←あぶさん登場。

特に、直前に転勤になった安武さんは20時過ぎに、モスラカラドンの如く羽を伸ばして、彦根から東京まで飛んで来た。「エールは誰にも渡さない」、その意気込みに感動です。

一方、「美正は最高の舞台だ」という迷言を残して、札幌転勤となった戦場のカメラマン・橋岡さんは、残念ながら欠席だった。このため、今回はいつもより写真が少なかった。



### <この人誰？>

向井さんが昔の山行写真を持って来た。写真に写っているメンバーが誰なのかという疑問を解消するためだ。

結局、みんな誰であるかわからなかった。是非とも早急に解決したい疑問点ですね。

←向井さんが右手に持っているのがそのアルバム。



### <18期>

今回初めての試みとして期別写真を撮った。

還暦を迎える世代。この5人はワングルに最後まで残っていた仲間。さすが、結束が固いですね。



### <19期>

参加者は南さん。しかも、別の忘年会とバッティングしたため、1時間後には帰られた。有難うございました。

磯尾さんも前日迄参加予定であったが、高熱のため、急遽欠席となった。次回、楽しみにしております。



### <20 期>

今回の参加者はこの 5 名。案内メールの返信で、「取り敢えず参加」で、現時点では早すぎて予定がわからない」とのコメントもあったよう。当初は 8 名が参加を予定するも、人数は流動的だった。

大雑把な人が多いですが、22 期にとっては今以て頼りになる先輩方です。



### <21 期>

この 4 名は、どの飲み会にも顔を出します。21 期の代名詞的存在。

今回は、この場限りの衝撃写真をご提供頂きました。懐の深さに感服します。



### <22 期>

並み居る先輩方を前に、緊張している同期に加えて女将さん&娘さん。あれっ！壺井さんはそんなにダブっていましたっけ？

唯一人、緊張とはかけ離れて、ひとを喰う津江さんの存在が光っている。

22 期は当初 7 名の参加を予定していたが、仕事の都合で欠席を余儀なくされた。

遠地といえば、金沢の成島さんがいないのは寂しい。再来年から幹事として復帰予定。

<おまけ>



(左) 締め「みはるかす」のあと、一足だけ残っていた。鋭く指摘するのは、女将の娘さん。

(中) やっぱり誰かを喰らおうとしている。本日の犠牲者は誰だ？

(右) 植草さんのお酌に対して、直立不動で盃を空にしている白木さん。

以上